

2020年度後期 講義概要

授業科目名	医の倫理Ⅲ					
主担当教員名	浅井篤（東北大学）、早島理（本学名誉教授）、長倉伯博（非常勤講師）、◎[哲学] 室寺義仁					
配当学年 等	医学科4年 後期（全5コマ [10/19午後2コマ, 11/9午後3コマ]） 「必修」対面授業					
学習目標	「医の倫理Ⅲ」では、臨床倫理を中心に学習する。受講生は、将来、具体的な日常の臨床現場で出会うことになる各事例に含まれる様々な倫理的な問題に、(1)まずは、気づく能力を開発し、(2)個々の問題をどのように考え、(3)そして、どのように対応・対処すれば良いのか、その手法・心得について、授業展開の中で学びを深め、臨床の現場に臨むときの倫理観を着実に身に付けることを目指す。					
授業概要	10月19日（月）の講義では、医療を題材とした複数の映画を鑑賞しながら、医療倫理を考える授業を展開する。 11月9日（月）の授業では、緩和医療の現場で起こる諸事例について講義を受けた後、可能な限り、教員と受講生（医学科生と看護学科生）との間での対話を行いつつ、個々の検討結果を参考に、事例考察のまとめを行う。本年度は、グループ討議は行わない。					
授業内容	「医の倫理Ⅲ」は、看護学科1年生の必修授業「医療の倫理Ⅰ」の中の5コマとして、医・看の合同授業として展開する。なお、11月9日（月）午後の授業として計画されていた、学外からの多職種の（ボランティア）参加者を交えての討論を、本年度は中止する。					
年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題有・無	授業形式(原則、対面)
令和2年10月19日（月）	3時限	浅井 篤 室寺 義仁	臨床倫理の現状と課題（1）	生命医療倫理（biomedical ethics）の総論と、映画を通して考える医療倫理	無	対面
	4時限	浅井 篤 室寺 義仁	臨床倫理の現状と課題（2）		有	対面
令和2年11月9日（月）	3時限	早島 理 長倉 伯博 室寺 義仁	臨床倫理（1）	緩和医療の現場から学ぶ — 事例から学ぶ臨床倫理	無	対面
	4時限	早島 理 長倉 伯博 室寺 義仁	臨床倫理（2）		無	対面
	5時限	早島 理 長倉 伯博 室寺 義仁	臨床倫理（3）		有	対面
授業形式・視聴覚機器の利用	講義形式 第1・2回の講義の中では、現代の医療問題をテーマに取り上げている映画を（DVDを活用して）教材に用いながら、皆が共に考えることが出来るような授業展開を行う。					
評価方法	試験は行わない。 講義ごとに、授業担当者が与える課題に対して、レポートの提出を求める。WebClassの所定の画面から、Web提出すること。（詳細は、授業の翌日のWebClass「医の倫理Ⅲ」授業コースで確認すること。） レポートは各10点満点で評価し、全レポートの総合点で合否を判定する。 レポートの提出期限は厳守すること。提出期限を過ぎたレポートは、原則、受理しない（当該授業の評価は、0点とする）。					
教科書・参考文献	特に定めない。必要に応じて講義の中で紹介する。					
学生へのメッセージ	「人間がいて医学があり、患者がいて医者がいる」という視点をもう一度思い起こしてほしい。そして、「医の倫理」の講義が、新たな気づきの時間となることを願っている。					